

北海道建設新聞

発行所
北海道建設新聞社
〒060-0004 札幌市中央区
北4条西19丁目1番地11
TEL (011)611-6311
FAX (011)621-2913

旭川支社	(0166) 26-2541
小樽支社	(0144) 33-0161
小樽支社	(0155) 22-0401
小樽支社	(0138) 52-3870
小樽支社	(0154) 41-3832
小樽支社	(0126) 25-2444
小樽支社	(0134) 33-0866
小樽支社	(0157) 23-4666
小樽支社	(0143) 24-5188
小樽支社	(0164) 42-2443
小樽支社	(0162) 73-1830
小樽支社	(0152) 44-2675

印刷経費を大幅削減

カラー複合機定額レンタル

GICジャパン

総合コンサルティング業のGICジャパン(本社・札幌)は、月額2万2000円(税抜き)でカラー印刷し放題の複合機レンタルサービス「プリントフリー」を提案している。レーザープリンターのリースと比べ、年間の印刷経費を大幅に抑えられるのが最大の特徴。複数台使用による業務の効率化やカラーによる訴求力アップなど、実務面でも効果は大きいと考えている。昨秋のサービス開始以来、建設業者や医療機関などで採用を広げているという。

A3サイズまで印刷できるインクジェット複合機を定額でレンタルするサービス。インクは使い放題で、A4用紙2500枚も毎月無償提供する。

全額返金する保証制度も設けている。インクのカートリッジは、通常より2倍ほど大きいエコ仕様。インクがなくなるときは、専用ボトルで簡単に補充できる。

使用後1年または10万枚以上印刷すると、複合機は新品と無償交換。導入後、使い勝手に不満がある場合は60日以内なら

A3トレー2段を備え、CAD印刷にも重宝する



全額返金する保証制度も設けている。

インクのカートリッジは、通常より2倍ほど大きいエコ仕様。

複合機にはプリントとコピー、FAX、スキヤナー機能が内蔵。FAX受信したデータを電子メールに転送できる。FAXも備えている。

レーザープリンターのリースで一般的な、使うごとにカウンター料金がかかる課金制ではないので、諸経費を大幅に抑え

られる。その独創的なビジネスモデルから、4月には中小企業新事業活動促進法に基づく「経営革新計画」にも認められた。

諸橋恵子常務は「コスト削減だけでなく、業務効率を高められる点でも導入効果は大きい」とメリットを強調する。

総務や営業、技術など各部署で1台を共有している会社の場合、部署ごと複数台使用に変えることで仕事のスピードを上げられる。さらにチラシやプレゼン資料はモノクロよりもフルカラーの方が訴求力が強く、販売や成約につながりやすいという発想だ。

昨年9月のサービス開始以降、学校や調剤薬局などと導入先は着実に広がっている。ある電気通信工事会社(従業員20人)ではカウンター料金を月間19万円ほど払っていたが、プリントフリー3台を入れた結果、経費は7万1280円に抑えられた。年換算で150万円近いコスト削減となる。

気兼ねなくカラー印刷できる点も、支持される理由のようだ。現場事務所が実施工程表や施工計画書の作成に使ったり、警備会社がホームセキュリティのPRチラシを自ら作るなど活用策はさまざま。会議資料などを多く作る協同組合や業界団体でも、導入効果は見込めそうだ。

佐々木清社長は「単にプリンターのレンタルではなく、経営の根幹のシステムにメスを入れるサービス。自治体、民間と広く使ってもらえれば」と話している。